

# 週報

国際ロータリー第 2660 地区

令和 3 年 9 月 28 日



SERVE TO CHANGE LIVES

2021~22 年度  
国際ロータリー会長  
Shekhar Mehta

(奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために)

## 豊中ロータリークラブ

広めよう ロータリーの心 地域とともに

創立 1959 年 6 月 16 日



第 2510 号

2021.7~2022.6

会 長 森本博明  
副 会 長 北村公一  
幹 事 小川佳伸  
雑誌・広報・会報委員長  
澤木政光

本日（9 月 28 日）のプログラム

「コロナ禍での親睦活動を考える」

卓 話 担 当 : 田畑 榮彦

次回（10 月 5 日）のプログラム

「米山月間に因んで」

米 山 奨 学 生 : Bastla Susumita

米 山 委 員 長 : 原 和 永

### ☆会長の時間☆

「四つのテスト」

2021-22 年度 会長 森本博明

緊急事態宣言の中 9 月度最終の週報の発行となりました。  
今回は四つのテストについて考えてみたいと思います。

The Four-Way Test 四つのテスト

Of the things we think, say or do 言行はこれに照らしてから

1. Is it TRUTH? 真実かどうか
2. Is it FAIR to all concerned? みんなに公平か
3. Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS? 好意と友情を深めるか
4. Will it be BENEFICIAL to all concerned? みんなのためになるかどうか

ロータリーの哲学を端的に表現し、職業奉仕の理念の実行に役立つものとして四つのテストがあります。1932 年にシカゴクラブ会員のハーバード・J.テイラーが会社再建の経営管理指針として考案したもので、1943 年には、RI 理事会が「職業奉仕プログラムの一つの構成要素とする」と決議しました。また 1954 年（昭和 29 年）、日本のロータリー創立 50 周年記念事業の一環として「四つのテスト」の邦訳が公募され、本田親男（東京 RC）会員、毎日新聞社長の作品が当選しました。以来、ロータリアンなら誰でも暗唱できる名文として引き継がれています。

翻訳された四つのテストの解釈は今もいろいろと議論されております。当クラブの北村会員の卓話（令和 3 年 1 月 26 日）が大変興味深いのでご覧ください。

私も歳を重ね例会に出席し少しずつですが四つのテストの意味の深さを改めて感じ、ロータリーについて考える時間が増えてきました。仕事では当然ですが、日常生活でも四つのテストを思い出し、先ず考えてから行動するように心がけております。

ところで皆さんは入会した時からロータリアンである自覚はあったでしょうか。私は、人・物・時間等のいろいろな出会いから刺激を受け、少しずつ熟成されていくのだと思います。クラブの会員は専門的かつ豊富な知識や経験をお持ちです。広く異業種間の会員同士の情報や意見の交換を通じて、互いの親睦や敬愛の念を深め合いそれがロータリアンの成長（気づき）につながるものだと思っています。当クラブの週報にも掲載されている四つのテストに触れる度、自分自身を映し出す鏡とし、時には内省し少しでも成長出来ればと思います。

最後になりましたが、10 月からの例会で皆様とお会いできるのを楽しみにしております。

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

事務局・例会場：〒560-0021 豊中市本町 3 丁目 1 番 16 号 ホテル アイボリー内  
TEL 06-6858-1551 FAX 06-6857-0011

例 会 日 時：毎週火曜日 12 時 30 分より

事 務 局：10 時~16 時（土日祝を除く）

H P ア ド レ ス：www.sun-inet.or.jp/~jtrc2660/

メー ル ア ド レ ス：jtrc2660@sun-inet.or.jp

○幹事報告○

- ・国際ロータリー第 2660 地区より  
「2022-2023 年度ガバナー公式訪問に関するご案内」が届きました。  
「米山奨学生レクリエーション中止のお知らせ」が届きました。
- ・摂津ロータリークラブより  
「秋のRYLAセミナー完全オンライン開催変更のお知らせ」が届きました。
- ・豊中市都市活力部魅力文化創造課より  
「第 67 回豊中市美術展 豊中ロータリークラブ賞の盾の寄贈のお願い」が届きました。

👁️ 掲 示 板 👁️

- ・クラブ国際奉仕委員長会議  
日 時：2021 年 10 月 23 日（土） 午前中  
場 所：大阪 YMCA 国際文化センター（予定）
- ・クラブ社会奉仕委員長会議  
日 時：2021 年 10 月 23 日（土） 午後  
場 所：大阪 YMCA 国際文化センター（予定）

※国際奉仕・社会奉仕両会議は ZOOM になる可能性有り

- ・クラブ職業奉仕委員長会議  
日 時：11 月 6 日（土）  
場 所：大阪 YMCA 国際文化センター（予定）
  - ・職場見学と秋の家族会  
日 時：11 月 11 日（木）  
場 所：和久傳の森美術館と福知山城
- ※集合時間等は追ってお知らせいたします。

豊中 RC 秋の親睦ゴルフ

9 月 26 日（日）オリムピックゴルフ倶楽部において豊中 RC 秋の親睦ゴルフコンペを開催いたしました。当日はお天気にも恵まれ、楽しく和気あいあいとゴルフを楽しむことができました。次は春の親睦ゴルフです。皆様、ふるってご参加いただきますようお願い致します。そして今回ご参加いただきました皆様、有難うございました。

親睦委員長 田畑 榮彦  
ゴルフ担当 横田 広司

豊中 RC 秋の親睦ゴルフ

結果発表  
優 勝：米田 眞  
二 位：豊島了雄  
三 位：武枝敏之



優勝：米田眞



二位：豊島了雄

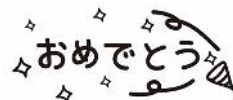
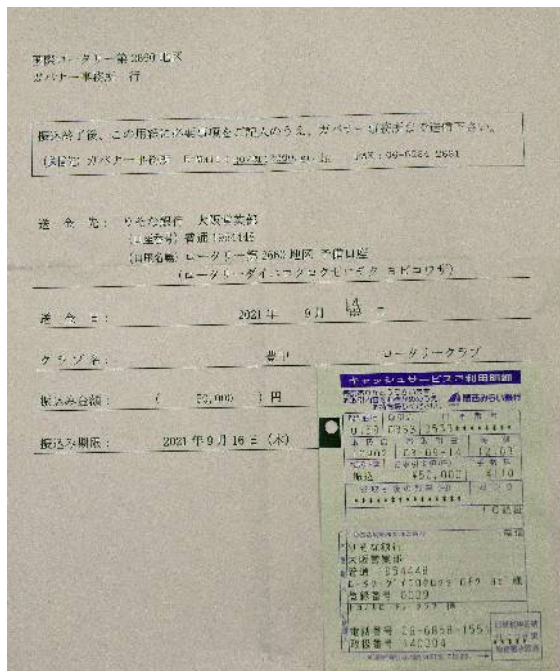


三位：武枝敏之

佐賀・長崎豪雨支援金

佐賀・長崎豪雨支援金 50000 円を社会奉仕委員会より送金致しましたのでお知らせいたします。  
有難うございました。

社会奉仕委員長：武枝敏之



「写真と生活」

卓話担当：畑田耕一



約 51 年前の話になるが、家族五人でアメリカマサチューセッツ州の東北部の田舎町アマースト(Amherst)に家族 5 人で住んでいたところに撮った二重虹の写真の A3 版の大きな写真が出てきた。一緒に保存されていた大きな写真が能勢の段々畑のたけのけの写真と藁ぶきの二軒屋の写真である。

二重の虹などはそんなにしょっちゅう出るものではないので、アパートの住人が皆飛び出してきてワイワイガヤガヤ話しながら観ていたのを、今も懐かしく思い出す。

帰国して住まいに近い能勢の段々畑の写真撮影を楽しむようになった。今ここにあるのはそのうちのかり入れ時に撮った一枚で、当時の能勢の田んぼの情景が村の生活とともに見事に写し出されている。藁ぶき二軒屋の大写しの中の柿の鈴なりも見事である。今は殆どみることが出来なくなった貴重な写真のひとつとこだと思っている。

少し話は変わるが、能勢の田んぼの現場に立って状況を眺めると段々畑の背景になっている家々に電力を供給するための電柱がやたらに気になり、あれらが土中に埋まっていたら良いのになあ、と言ったことがある。ところがこれらの電柱をいま目の前の写真で眺めると本当に小さな存在でほとんど気にならない。この問題に限らずいろいろな場合に注意すべきことの一つであると思う。

